

平成 29 年度事業報告書

目 次

第1 会務・組織運営	… 1
第2 地域福祉活動の推進事業	… 4
第3 ボランティア推進事業	…11
第4 補助事業	…16
第5 指定管理事業及び受託事業	…16
第6 その他資料	…19
第7 羽咋市在宅総合サービスステーション	…19
第8 石川県共同募金会羽咋市委員会	…22

社会福祉法人羽咋市社会福祉協議会

〒925－8506 石川県羽咋市鶴多町亀田17番地
電話（0767）22－6231 FAX（0767）22－6189
URL：<http://www.hakuisyakyo.jp/> E-mail：h.shakyo@titan.ocn.ne.jp

第1 会務・組織運営

1 理事会

理事会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

- (1) 第1回理事会 平成29年4月3日(月)
- | | |
|------|---|
| 出席 | 理事 9人、監事 2人 |
| 議決事項 | ①会長の選任について
②副会長の選任について
③常務理事の選任について
④第三者委員の選任について
⑤評議員選任・解任委員会委員の選任について |
- (2) 第2回理事会 平成29年6月1日(木)
- | | |
|------|--|
| 出席 | 理事 11人、監事 1人 |
| 議決事項 | ①平成28年度事業報告、財産目録、貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動計算書の認定について
②羽咋市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
③社会福祉充実計画案の策定について
④欠員に伴う評議員候補者の推薦について |
| 報告事項 | ①平成28年度社会福祉事業会計収支補正予算(第3次)及び公益事業会計収支補正予算(第2次)専決処分報告について
②次期理事及び監事の就任について
③会員の募集について |
- (3) 第3回理事会 平成29年6月20日(火)
- | | |
|------|---|
| 出席 | 理事 9人、監事 2人 |
| 議決事項 | ①会長の選任について
②副会長の選任について
③常務理事の選任について |
- (4) 第4回理事会 平成29年12月1日(火)
- | | |
|------|--|
| 出席 | 理事 10人、監事 1人 |
| 議決事項 | ①羽咋市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
②羽咋市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
③欠員に伴う評議員候補者の推薦について
④評議員選任・解任委員会の開催について |
| 報告事項 | ①中央共同募金会会長表彰、石川県社会福祉協議会会長表彰の受賞について |
- (5) 第5回理事会 平成30年3月19日(月)
- | | |
|------|--|
| 出席 | 理事 9人、監事 2人 |
| 議決事項 | ①平成30年度事業計画(案)について
②平成30年度社会福祉事業会計収支予算(案)について
③平成30年度公益事業会計収支予算(案)について
④羽咋市社会福祉協議会常勤職員等就業規則の一部改正について
⑤福祉サービス利用支援事業生活支援員設置規程の制定について |

- ⑥第三者委員の選任について
- ⑦評議員会の招集について
- 報告事項 ①平成 29 年度社会福祉事業会計収支補正予算（第 1 次）及び公益事業会計収支補正予算（第 1 次）について

2 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

(1) 第 1 回評議員会 平成 29 年 6 月 19 日(月)

- 出席 評議員 25 人
- 議決事項 ①平成 28 年度事業報告、財産目録、貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動計算書の承認について
- ②社会福祉充実計画案の承認について
- ③次期理事及び監事の選任について
- 報告事項 ①欠員に伴う評議員の就任について
- ②平成 28 年度社会福祉事業会計収支補正予算及び公益事業会計収支補正予算専決処分報告について
- ③会員の募集について

(2) 第 2 回評議員会 平成 30 年 3 月 28 日(水)

- 出席 評議員 21 人
- 議決事項 ①平成 30 年度事業計画（案）について
- ②平成 30 年度社会福祉事業会計収支予算（案）について
- ③平成 30 年度公益事業会計収支予算（案）について
- 報告事項 ①平成 29 年度社会福祉事業会計収支補正予算（第 1 次）及び公益事業会計収支補正予算（第 1 次）について

3 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会を開催し、評議員の選任及び解任を行った。

4 監事会

監事会を平成 29 年 5 月 22 日に開催し、監事は平成 28 年度事業の執行及び社会福祉事業会計、特別会計の決算について監査を行い承認した。

5 正副会長会議

本会の活動状況や課題を共有するため、正副会長会議を 9 月 26 日に開催した。

6 第三者委員会

本会への苦情等への対応に透明性を図るため、第三者委員を 2 名設置し、意見交換会を 6 月 30 日に行った。

7 安全衛生管理

産業医の前川馨医師に依頼し、健康相談を随時行った。また、衛生管理委員会を開催したほか、衛生管理についての研修会を行うなど職員の健康増進に努めた。

研修日	内 容	講 師	参加人数
8 月 22 日	腰痛予防体操	レクリエーション協会	32 人
10 月 13 日	メンタルヘルス	能登中部保健福祉センター	38 人
11 月 14 日	インフルエンザ	前川産業医	65 人
11 月 17 日	安全運転	J A F 石川支部	40 人
1 月 30 日	薬の管理	瑠璃光薬局	37 人

8 研修会

職員の資質向上のため、外部研修に参加するほか、内部研修も行った。

研修日	内 容	講 師	参加人数
5 月 26 日	個人情報保護法	松田常務理事	33 人

9 視察・研修受入

受入団体	内 容	受入日数	参加人数
羽咋市役所	新規採用職員研修（本会概要）	1 日	4 人
県立看護大学	在宅看護学実習（地域福祉、介護予防）	6 日	5 人
国際協力機構(JICA)	日系研修員実習（地域福祉、介護予防）	11 日	2 人
羽咋中学校	わく・ワーク体験事業（児童センター）	3 日	2 年生 5 人
	わく・ワーク体験事業（羽咋放課後児童クラブ）	2 日	2 年生 2 人
北陸学院大学	学童保育ボランティア（羽咋放課後児童クラブ）	5 日	1 年生 1 人

10 総合相談

さまざまな相談に本会職員が対応し、情報提供や関係機関との連携、そして必要があれば訪問した。時間外は職員が携帯電話を持ち、24 時間 365 日対応した。

〔相 談 員〕 社協専門職員

〔相談件数〕 地域福祉相談 600 件（時間外 65 件含む）

ボランティア相談 115 件（時間外 4 件含む）

在宅支援 124 件（時間外なし）

その他 67 件（時間外 10 件含む）

総計：906 件（前年比＋243 件）

11 情報公開推進事業

(1) 「社会福祉協議会だより」 6 月・9 月・3 月発行、全戸配布

(2) ホームページ更新

第2 地域福祉活動の推進

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる共に支え合う地域社会づくりを目指し、地域住民、行政機関、福祉施設との連携を図りながら、地域福祉の一層の発展を図るため、次の事業を行った。

1 組織運営（委員 15 人）

(1) 羽咋市地域福祉事業推進会の開催

羽咋市の地域福祉事業を円滑に推進するためには、各町の地域福祉推進チームとの連携が不可欠であり、市民生委員児童委員協議会理事、市民福祉部長、本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会 議 等	開催日	内 容	出席者数
第1回推進会	5月16日	平成28年度事業報告、平成29年度事業計画	14人

(2) 地域福祉事業推進会・ボランティア事業推進会全体会議

ボランティア推進事業と共同で行う事業等について、福祉推進会とボランティア推進会の全体会議を行った。

会 議 等	開催日	内 容	出席者数
両推進会全体会議	3月13日	平成29年度両推進会事業報告	22人

2 羽咋市ボランティア推進事業との連携

(1) 第60回羽咋市社会福祉大会

「第60回羽咋市社会福祉大会」を、「第25回はくい福祉まつり」と同日開催し、これまでに福祉に功労のあった方々15人と7団体を表彰した。表彰に関係する方々だけでなく、福祉まつりに参加した方々など多くの福祉関係者と交流する良い機会となった。

(2) 第25回はくい福祉まつり

「第25回はくい福祉まつり」（以下、福祉まつり）を10月1日（日）に羽咋体育館・羽咋すこやかセンター周辺で福祉施設やボランティア団体、行政など参加協力団体84団体で盛大に開催された。

〔地域福祉推進チームとしての参加〕

出 店 協 力：鹿島路町地域福祉推進チーム

ステージ出演：福水町地域福祉推進チーム



3 小地域ネットワーク事業（地域福祉推進チーム活動支援）

地域福祉推進チームの活動を支援し、各町の地域福祉推進チームの連携を図るとともに、地域で核となるリーダーを育成し、地域住民による支え合いの体制を構築する。

(1) 地域福祉推進チーム研修会等に関すること

① 地域福祉推進チーム研修会「地域サロン企画・運営いただき研修会」

地域サロンの運営に実際に役立つ情報提供及び交換の機会となった。

開催日	内 容	参加人数
7月5日	・3B体操紹介 ・地域サロン企画運営アイデア紹介 ・老人福祉センター「おとなの健康教室」 ・簡単レクリエーション、情報交換	133人



②地域福祉推進チーム研修会「災害ボランティア講座」

日本赤十字社から講師を招き、災害時の避難所運営についてゲームを通じ考察した。

開催日	内 容	参加人数
11 月 16 日	・実技「避難所運営ゲームHUG」 ・講義「ゲーム振り返り、防災について」	67 人

③地域サロンでできる手作り講座

千里浜児童センターの出前講座と放課後児童クラブ指導員の出前講座を体験していただき、地域サロンの依頼へとつながった。

開催日	内 容	参加人数
2 月 2 日	・手作り万華鏡 ・歌、ハンドベル	75 人



④羽咋市・郡ボランティア交流会

羽咋市・志賀町・宝達志水町の協働事業で、今年度は羽咋市が事務局として実施し、交流の機会となっている。

開催日	内 容	参加人数
11 月 6 日	・講演「心のバリアフリーをめざして！」 ・ボランティア紹介：羽咋おはなし会 「人形とともに歩んだ 20 年」 ・グループで交流	78 人



⑤地域福祉推進チーム代表者会議

今年度の活動報告、助成金についての事務連絡や情報の伝達、研修会を行った。

開催日	内 容	参加人数
2 月 23 日	・講義と実技「災害時私たちができること」 講師：日本赤十字社石川県支部 ・地域福祉推進チーム情報	54 人 (52 町会)

⑥地域サロン見学会の実施

開催日	サロン名	参加人数	開催日	サロン名	参加人数
6 月 8 日	一ノ宮町サロン	6 人	1 月 22 日	川原町サロン	4 人
1 月 15 日	福水町サロン	4 人	1 月 22 日	福水町サロン	6 人
1 月 19 日	釜屋町サロン	1 人	1 月 29 日	川原町サロン	2 人

(2)助成の支援に関すること

①地域福祉推進チーム活動助成（共同募金助成事業）

地域福祉推進チームで見守り支援活動、学習会や懇談会の開催などの地域福祉活動推進のため、またサロン活動費の一部に役立ててもらうため助成を行った。

〔地域福祉推進チーム開設費〕 2 チーム（釜屋町、立開町）

〔地域福祉推進チーム運営費〕 63 チーム、3 団体（お達者会、さくらんぼ、楽だの会）

〔地 域 サ ロ ン 開 催 費 〕 同 上

助成金総額：2,459,000 円

【平成 28 年度】助成金総額：2,378,000 円

②ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業（石川県社会福祉協議会）

県内で活動するボランティア団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として 1 団体 10 万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成する事業の申請援助を行った。

サロン名	助成額	購入機器
中央町サロン	55,000 円	ワイヤレスマイク（ヘッドセット型）
南中央町サロン	34,000 円	掃除機
三ツ屋町サロン	91,000 円	液晶テレビ、ホットプレート
若草町サロン	82,000 円	和座敷チェア
中川町サロン	89,000 円	和座敷らくらく椅子
千代町サロン	98,000 円	ダイニング机、ベンチ、丸椅子、パセリツール
千田町サロン	53,000 円	液晶テレビ、DVD プレーヤー
円井町サロン	97,000 円	楽々お座敷チェアひじ付
寺境町サロン	38,000 円	和座敷サポートチェア
下曽祢町サロン	90,000 円	炊飯ジャー、ホットプレート、土鍋、包丁、チェスト
鹿島路町サロン	79,000 円	ファンヒーター、デジタルカメラ
千路町サロン	100,000 円	スクリーン、プロジェクター
柳田町サロン	86,000 円	ブルーバーナー
滝町サロン	89,000 円	プロジェクター

(3) 地域福祉推進チーム等への出前講座

地域福祉推進チームやサロンへ体操やレクリエーション、事業の紹介等の出前講座において、当会活動の広報と地域サロン活動への支援を行い、参加者との交流を深めた。

① 地域福祉推進チーム

開催日	実施団体等	参加者	開催日	実施団体等	参加者
5 月 18 日	飯山町サロン	22 人	6 月 27 日	金丸出町サロン	20 人
6 月 5 日	若部町サロン	17 人	11 月 15 日	川原町サロン	25 人
6 月 8 日	一ノ宮町サロン	33 人	11 月 19 日	四町サロン	20 人
6 月 12 日	垣内田町サロン	5 人	12 月 6 日	千路町サロン	60 人
6 月 13 日	的場町サロン	15 人	12 月 20 日	本江町サロン	25 人
6 月 19 日	川原町サロン	25 人	3 月 9 日	栗生町サロン	19 人

合計：11 か所 12 回 《参加人数》286 人

【平成 28 年度】合計：19 か所 25 回 《参加人数》441 人

② その他

開催日	実施団体等	参加者	開催日	実施団体等	参加者
5 月 24 日	千里浜高齢者学級 （田鶴浜高等学校との交流）	83 人	11 月 13 日	長手島	25 人
7 月 22 日	羽咋地区地域福祉推進チーム	100 人	12 月 1 日	とくよもさ	35 人
11 月 8 日	千里浜高齢者学級	40 人			

合計：4 か所 5 回 《参加人数》283 人

【平成 28 年度】合計：4 か所 5 回 《参加人数》254 人

(4) 羽咋市老人福祉センターと協働

福祉バスを利用し、羽咋市老人福祉センターが開催する各種行事に参加した。

開催日	行事名・内容	参加したサロンの町名
5月19日	開館記念祭	太田町 15人
6月12日	おとなの健康教室（通信カラオケ）	垣内田町 5人
12月8日	忘年会	吉崎町 24人、太田町 10人、福水町 19人

延べ：5か所 73人

【平成28年度】延べ：5か所 87人

(5) 「町の趣味人(しゅみびと)」の更新と充実

地域サロンへのレクリエーションや、手工芸等の趣味や特技を生かして活躍する「町の趣味人」(地域サロンボランティア)の協力を得ながら、サロンの内容の充実を図った。

〔本会幹旋数〕 40件 【平成28年度 幹旋回数 30件】

〔登録者数〕 21団体、個人16人(新規団体1団体)



(6) 貸し出し用具の充実

地域サロンで活用できるレクリエーション用品、またバス旅行で使用する車いす等の貸し出しを行った。

〔貸出用具数〕 189件 (サロン用品 116件、介護用品 36件、その他 37件)

(7) 「サロン訪問記」の作成と展示

地域サロンや地域福祉推進チームを順次取材し、「サロン訪問記」を作成し、掲示板で紹介し、サロンにも配布した。

寺境町サロン	菅池町サロン	千石町サロン	福水町サロン
川原町サロン	本江町サロン	四町サロン	千路町サロン
金丸出町サロン			

合計：9か所

【平成28年度】合計：9か所

4 介護予防・地域支え合いの強化

(1) おとなの健康教室

昨年度導入した介護予防付プログラム付の通信カラオケや、ボランティアによる体操等を盛り込んだ教室を開催した。

〔開催日時〕 毎月4回 (第1・3木曜日、第2・4金曜日) 11時～12時

〔実施回数〕 43回

〔参加人数〕 742人

(2) 介護予防サポーター事業 【市受託事業】

介護予防サポーターを養成及び登録を行い、必要とする団体や事業者を紹介した。介護予防サポーターとは、介護予防・地域の支え合いを担っていくことを主な活動目的とする地域ボランティアで養成講座とフォローアップの講座を行った。



	開催日	内 容	参加人数
養 成	11月26日	養成講座A日程1回	12人
	11月27日	養成講座A日程2回	16人
	11月29日	養成講座B日程1回	11人

養成	11月30日	養成講座B日程2回	8人
	1月中	体験講習市内地域サロン等4か所 (福水町、川原町、釜屋町、飯山町支え合いの家)	23人
フォローアップ	8月28日	車いす介助、ガイドヘルプ	2人
	9月4日	同上	17人
	3月6日	・講義と実技「頭と体をつかった介護予防ヒント・あれこれ」 健康運動指導士 福祉レクワーカー 宮西好子氏 ・事業報告	40人

〔登録者数〕 平成28年度登録者数 35人（市が養成）

平成29年度登録者数 31人

合計：66人

5 相談事業

(1) 生活困窮者自立支援事業

経済的や精神的な理由で生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる方を対象に幅広く相談を受け、就労やその他の自立に向けて必要な情報提供や助言等の支援を行った。

〔相談件数〕 23件（延べ80件）

〔新規プラン件数〕 3件（1件終了）

〔継続プラン件数〕 1件

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯が資金の貸し付けと必要な援助指導を受けることによって、自立・安定した生活が送れるようになることを目的とした貸付事業で、本会では民生委員や職業安定所と連携しながら相談と申し込み受付を行った。貸付後、返済の滞っているケースには、連携をとりながら相談援助を行った。

〔貸付相談〕 19件（延べ40件）

〔今年度新規貸付件数〕 3件（内訳：福祉1件、緊急小口2件）

〔今年度末貸付件数〕 15件（内訳：総合支援3件、福祉4件、緊急小口7件、教育支援1件）

〔貸付金額〕 総額 8,502,968円

(3) 福祉サービス利用支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分でない高齢者や障がい者等に、福祉サービスの利用や利用料の支払い等のさまざまな日常生活での問題を援助する。本会では生活支援員3人を配置している。

〔業務内容〕 福祉サービス利用援助、通帳管理や預金出入等の金銭管理 等

〔利用者数〕 2名（精神障がい者）

〔相談受付件数〕 37件

6 在宅福祉の推進

(1) もしもし電話訪問

一人暮らし高齢者等に、ボランティアが電話での声掛け活動・交流を行った。

〔活動日〕 毎週水・金曜日の10時～12時

〔実施回数〕 89回

〔対象者数〕 13人 延べ556人

〔ボランティア〕 18人 延べ121人



(2) 一般介護予防通所事業「いきいき体操教室」 【市受託事業】

体操と交流で高齢者の体力を維持改善し、できるだけ自立した生活を送ることを目的に実施した。

① 上甘田公民館コース

[開催日] 毎週火曜日 14時～15時30分
[実施回数] 35回
[参加人数] 11人 延べ291人
[ボランティア] 2人、延べ5人

② 老人福祉センターコース

[開催日] 毎週水曜日 9時45分～11時15分
[実施回数] 34回
[参加人数] 8人 延べ156人
[ボランティア] 1人、延べ25人



(3) 男性の介護者のための料理教室&交流会

在宅で介護をしている男性の方を対象に料理教室を行うほか、介護者同士の情報交換と交流の場として開催した。

開催日	内 容	講 師	参加者
6月24日	はじめての訪問入浴（体験学習会）	羽咋市在宅総合サービスステーション	4人
8月19日	免疫力を高める、元気になる食事法・料理教室	医療法人社団玉川会	8人
9月2日	第3回男性介護者他地域交流会	金城大学 彦教授	18人
10月14日	作っているのは健康です！食改からのメッセージ	一ノ宮地区食改員	5人
11月25日	男性介護者・家族介護者 のと会議	金城大学 彦教授	5人

(4) 在宅介護者のつどい「楽だの会」

介護者同士による情報交換や交流、リフレッシュ計画を立てて自主的に活動しており、本会では助成金による活動支援を行った。また、地域活動やゴールド助成券発行事業等を通じて事業の周知を図っている。

[開催日] 毎月第3金曜日 10時～14時
[場 所] ユーフォリア千里浜 年間12回
[参加人数] 会員数12人、参加者延べ129人【平成28年度】16人、延べ76人

(5) お達者会ミニデイ

ボランティアグループ「お達者会」による老人福祉センター利用者を対象とするミニデイサービスで、軽体操やレクリエーション、そして昼食会等を行っている。

[開催日] 毎月第4木曜日 10時～12時 年間12回
[場 所] ユーフォリア千里浜
[参加人数] 会員数8人、参加者延べ260人【平成28年度】8人、延べ260人

(6) 健康福祉総合相談

羽咋市在宅総合サービスステーションのケアマネージャーと共に実施。主たる相談は、自身の健康（血圧測定の希望、疾患の経過に対する助言）であった。

[開催日] 2か月1回 11時～14時
[場 所] 老人福祉センター正面玄関フロア
[相談件数] 53件

7 子育て支援

(1) 親子サロン「さくらんぼ」

保育ママ養成講座終了者や元保育士等のボランティアグループによる子育て支援を目的とした自主的なサロン。親子同士による情報交換や交流、リフレッシュの場となっている。当会は助成金等の活動支援と、乳児用紙おむつエンジェル助成券を通じて、会の周知を図っている。

【開催日】 毎月第3火曜日 10時～12時 年間12回

【開催場所】 老人福祉センター1階

【参加者数】 延べ167組（339人） 【平成28年度】81人、延べ174人

8 独立行政法人国際協力機構(JICA)日系研修員受入事業

(1) 日系研修員の受入れ

県立看護大学とJICA北陸と協働し、平成29年6月29日から7月8日まで、パラグアイから2名の研修員を受け入れた。平成19年度から開始した本事業は11年が経過し、受け入れ研修員は30名となった。平成29年度から研修員をパラグアイ日本人会役員等に絞って募集しており、地域活動と施設見学、システム理解における意見交換を通じて自国の介護システムを検討する内容を提供している。

地 域	福水町はつらつ体操教室、羽咋市高齢者筋力トレーニング教室、認知症のひとと家族の会石川県支部
福祉施設	ケアホームわたぼうし、JAはくい・羽咋市デイサービスセンター、眉丈園
社会福祉協議会	在宅総合サービスステーション、老人福祉センター、外出支援サービス



第3 ボランティア推進事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民をはじめ行政機関、福祉施設との連携を図りながらボランティア活動を支援し、また、誰もがいつでも、どこでもボランティア活動に参加しやすい環境づくりを整備するため、次の事業を行った。

1 組織運営（委員 15 名）

(1) 羽咋市ボランティア事業推進会

各ボランティア団体から選出した委員と本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会 議 等	開催日	内 容	出席者数
第 1 回推進会	5 月 16 日	平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業計画	11 人

(2) 地域福祉推進会・ボランティア事業推進会合同会議（再掲 4 ページ）

地域福祉推進事業と共同で行う事業について、地域福祉推進会とボランティア事業推進会の合同会議を行った。

2 福祉学習

(1) 福祉学習

① 幼児対象「ニコニコ保育」

幼児に対して、地域にはさまざまな人が支え合って生活していることを、ふれあいをとおして理解してもらうため実施した。



実施日	実施保育所・園	参加保育所・園	内容	対象児童数	ボランティア数
6 月 13 日	栗ノ保保育所	栗ノ保・余喜・西北台保育所	視覚	24 人	8 人
6 月 14 日	邑知保育園	邑知保育園	肢体	38 人	5 人
6 月 28 日	とき保育園	とき保育園	肢体	30 人	5 人
7 月 5 日	白百合幼稚園	白百合幼稚園	聴覚	42 人	6 人
8 月 18 日	こすもす保育園	こすもす保育園	聴覚	21 人	7 人
8 月 22 日	千里浜保育所	千里浜保育所	視覚	18 人	7 人

合 計：6 回《参加保育所（園）幼稚園》8 か所、《対象幼児》173 人 《延ボランティア数》38 人

【平成 28 年度】：4 回《参加保育所（園）幼稚園》8 か所、《対象幼児》115 人 《延ボランティア数》25 人

② 小学生対象「出前！ちびっこボランティアスクール」

障がい当事者の話を聞き、聴覚（手話体験）、視覚（点字体験等）、肢体（車いす体験）等をとおして、ふれあいの中で障がいを理解し、偏見や差別がなくなるよう実施した。

実 施 日	実施小学校	内容・対象	ボランティア	実 施 日	実施小学校	内容・対象	ボランティア
6 月 9 日	羽咋小 4 年	肢体 66 人	9 人	10 月 10 日	羽咋小 4 年	視・聴覚 66 人	12 人
6 月 20 日	西北台小 4 年	視覚 16 人	8 人	10 月 16 日	栗ノ保小 5・6 年	肢体 28 人	1 人
6 月 27 日	瑞穂小 3 年	肢体 34 人	5 人	10 月 17 日	栗ノ保小 1・2・3 年	聴覚 29 人	2 人
9 月 5 日	栗ノ保小 4 年	視覚 11 人	6 人	10 月 20 日	西北台小 4 年	肢体 16 人	6 人
9 月 12 日	瑞穂小 4 年	視覚 23 人	9 人	10 月 31 日	余喜小 1・2 年	聴覚 14 人	2 人
10 月 3 日	邑知小 4 年	視覚 25 人	8 人	11 月 1 日	余喜小 5・6 年	肢体 20 人	1 人

11月9日	邑知小3年	聴覚26人	2人	11月14日	余喜小3・4年	視覚21人	8人
11月13日	邑知小5年	肢体18人	6人	11月24日	西北台小4年	聴覚16人	2人
11月14日	瑞穂小4年	聴覚23人	2人				

合 計：《実施校》6校、17回 《参加者数》児童452人 《延ボランティア数》89人

【平成28年度】：《実施校》6校、17回 《参加者数》児童467人 《延ボランティア数》90人

(2) ジュニアボランティア体験事業（県助成事業）

①夏休みボランティア体験（小学生中・高学年対象）

老人福祉センターで親子サロン「さくらんぼ」を利用している乳幼児とその保護者との異世代交流を通して、地域にはいろいろな人たちがいることを知り、人として認め合う力をつけるため実施した。



開催日	実施場所	内 容	参加人数	ボランティア数
8月8日	老人福祉センター	乳幼児とその母親とのふれあい	11人	6人

②夏休みボランティア体験（羽咋放課後児童クラブ対象）

羽咋放課後児童クラブで聴覚障がい者の方を講師に招き、耳の聞こえない方のコミュニケーション手段を学び、地域にはいろいろな人たちがいることを実感し、認め合う力をつけるために実施した。



開催日	実施場所	参加人数	ボランティア数
8月23日	羽咋放課後児童クラブ	2・3年生22人	2人

③ジュニアボランティア体験（瑞穂・邑知放課後児童クラブ対象）

瑞穂及び邑知放課後児童クラブで車いすの講師の方から「車椅子の上から見たもの～本当のバリアフリーって？～」をテーマにお話を聞き、体験をとおして交流した。



開催日	実施場所	参加人数
8月17日	瑞穂放課後児童クラブ	30人
8月21日	邑知放課後児童クラブ	27人

④ジュニアボランティア体験（邑知放課後児童クラブ対象）

老人福祉センターで、日頃接することが少ない世代の高齢者の方と児童がゲーム等をつうじて交流を深めた。



開催日	実施場所	参加人数
12月25日	老人福祉センター	50人

(3) 福祉学習協力ボランティア

ニコニコ保育ボランティア／出前！ちびっこボランティアスクールボランティア／羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」／声のボランティアそよかぜ／中途失明者とボランティアの会「ひだまり」／車いす友の会“ゆうゆう”／手話サークル「羽」／手話やまびこ／羽咋要約筆記サークル／親子サロン「さくらんぼ」／パソコン入力個人ボランティア、個人ボランティア

(4) 羽咋市福祉協力校(園)育成事業（共同募金助成事業）

社会福祉への理解と関心を高め、社会との共同・連携の精神を養うとともに、幼児・児童を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的に実施した。

福祉協力校：10校 福祉協力園：9か所 計 460,000円助成

3 羽咋市地域福祉推進事業との連携

(1) ボランティア

①学生ボランティア

市内の中・高校からの参加があった。前日は机やいすの運搬など会場設営を、当日は羽咋工業高校の学生が司会に参加し、ステージが華やかになった。その他、会場内介助や各ボランティアグループの手伝い、街頭募金等に協力していただき、若い力の活躍が頼もしいという意見が多く聞かれた。

〔ボランティア数〕 延べ 181 人（前日 46 人、当日 135 人）

②一般ボランティア

個人登録ボランティアとして、運営補助や会場内介助、そしてステージアナウンスや写真撮影等、各自の趣味や特技を生かした協力があつた。

〔ボランティア数〕 延べ 38 人（前日 6 人、当日 32 人）

③ボランティアセンターカレー

防災をテーマに米飯とアルファ米（非常食）を用意し、レトルトカレーをかけて 130 食を販売した。赤十字奉仕団の炊き出し訓練と一緒に、一般ボランティアと学生ボランティアに手伝いを依頼し、スプーンに小さなチラシを貼り、ボランティアセンターの周知に努めた。

〔売上げ〕8,715 円（ボランティア基金、福祉まつり基金、赤い羽根共同募金へ寄付）

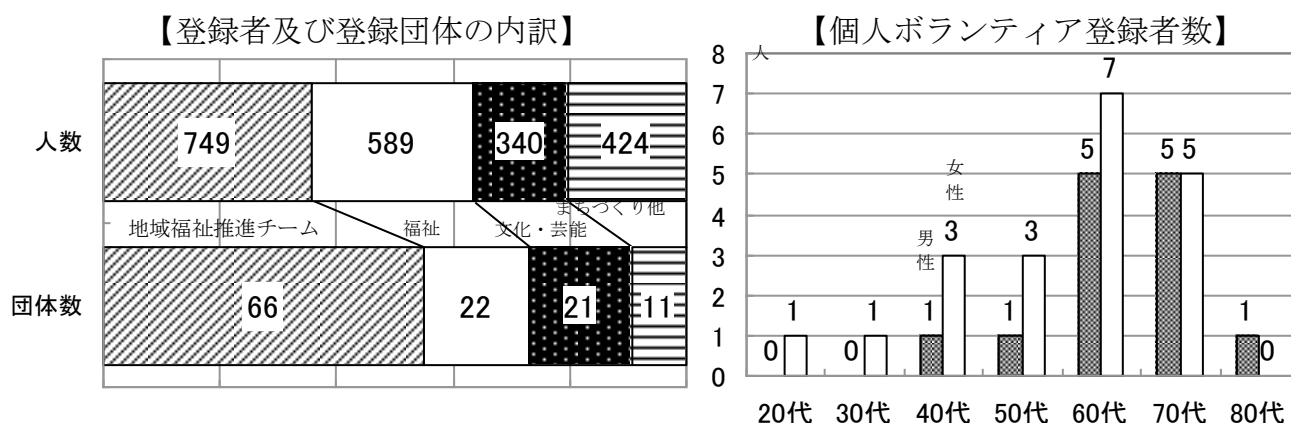
4 ボランティア相談・登録・斡旋

〔相談件数〕 115 件（時間外 4 件）

〔ボランティア斡旋〕 斡旋件数 55 件、斡旋人数 406 人

〔ボランティア登録者延人数〕 延べ 2,135 人（うち、個人 33 人）

〔登録団体数〕 120 団体 ※個人ボランティアの登録見直しを 9 月に実施。



5 収集活動・ボランティア基金の振興

(1) 収集活動

収集物	重量換算	寄贈団体の使途
使用済み切手	10.2 kg	収集家が購入した収益がボランティア団体の活動資金や発展途上国の援助となる
使用済みプリペイドカード	187 枚	
プルタブ	271.5 kg	福祉施設等への車いす寄贈 → JAM 北陸へ寄付
ベルマーク	250 g	教育機器の購入資金、災害被災地等の教育援助

使用済みインカートリッジ	32.6 kg	県内の福祉活動の充実 → 県ボランティア活動振興基金へ寄付
書き損じハガキ	735 枚	新品の切手に交換し、地域福祉事業で使用又はボランティア団体に寄付
ペットボトルキャップ	702.7 kg	発展途上国にワクチンを送る活動→11 月末で終了

(2) ボランティア基金

先進的なボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア基金を原資として、1 団体 10 万円を限度に、活動に必要な機材や事業費等の一部を助成する。平成 29 年度は申請なし。

[積立額] 1,231,079 円 (平成 30 年 3 月末現在)

6 ボランティア養成講座

(1) 介助講習会

視覚障がい者や車いす利用者の介助が気軽にできるボランティアを養成するため、講習会を実施した。

開催日	参加数	講師
8 月 28 日	9 人 (うち学生 7 人)	後石原幸守氏
9 月 4 日	25 人	
10 月 1 日	7 人 (うち学生 5 人)	在宅総合サービスステーション

[受講後の斡旋状況] 斡旋件数 18 件 斡旋人数 18 人



7 ボランティアの普及と支援

(1) ボランティア保険の取扱い

[ボランティア活動保険]	55 件 (加入者数 868 人、43 団体)
[被災地支援にかかる活動保険]	2 件 (加入者数 7 人)
[ボランティア行事用保険]	61 件 (加入者数延べ 3,690 人、23 団体)
[福祉サービス総合補償]	6 件 (羽咋市手話通訳者、要約筆記奉仕員、送迎バスの添乗者、 介護相談員活動、健康づくり推進員、学習支援サービス)
[送迎サービス補償]	2 件 (外出支援サービス、視覚障がい者生活訓練送迎)

(2) ボランティアセンターの活用

毎週火曜日午後：羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」

毎週水・金曜日午前：もしもし電話訪問フレンド

毎週金曜日午後：声のボランティアそよかぜ

その他：ボランティア随時利用

(3) ボランティア連絡協議会の支援

羽咋市ボランティア連絡協議会の活動紹介や意見交換の場として、自主的な活動の支援を行った。

開催日	内 容	参加人数
6 月 3 日	総会、フラダンス体験「笑顔とともにフラダンス」	50 人
7 月 12 日	理事視察研修(ケアハウス海青、清眉荘、創楽カフェ等)	—
11 月 18 日	もちつき、お楽しみ会	120 人
2 月 17 日	講演「爺力、婆力でボランティア」	50 人

(4) 機材の貸し出し

車いす、アイマスク、携帯用点字板、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを実施。
また、小学校に対して、貸し出し可能な図書及びグッズ一覧を資料として配布した。

8 ボランティアを通じた婚活支援 【市縁結び支援事業】

未婚若年層のボランティア活動への参加を促すとともに、ボランティアという共通目的を持った方同士の出会いの場を提供し交流を深めるため、「ボランティア♥婚活 in 羽咋」を行った。内容は、NPO法人ザ・ピープルが行う「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」で製作されているコットンベイクの製作を行い、その後に交流を行った。後日、事務局が連絡先交換を仲介した。

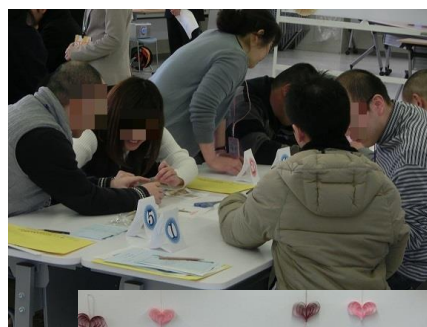
開催日	参加数	仲介数
2月17日	男性10名・女性3名	延べ5組

【婚活企画への参加経験】

初めて	2回	3回	4回以上	無回答
3	1	4	3	2

【ボランティア活動経験】（社会人になってから）

4	5	1	1	2
---	---	---	---	---



9 ボランティア活動広域交流 (再掲 5 ページ)

羽咋市、志賀町、宝達志水町の1市2町でボランティア講演会・交流会を行った。

10 表彰・助成に関する支援

(1) ボランティア表彰

- | | |
|---------------------|--------------|
| ①石川県知事表彰 | 車いす友の会“ゆうゆう” |
| ②石川県社会福祉協議会会長表彰 | 翠松会、ともバス会 |
| ③第60回羽咋市社会福祉大会大会長表彰 | 羽咋こどもこと教室 |

(2) ボランティア助成

①石川県社会福祉協議会（ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業）

県内でボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成している。以下の団体が助成を受けた。

団体名	内容	助成金額
羽咋要約筆記サークル	ノートパソコン	30,000円
声のボランティア そよかぜ	ノートパソコン	94,000円

- | | |
|------------------|------------|
| ②北國新聞 北國愛のほほえみ基金 | 親子サロンさくらんぼ |
|------------------|------------|

第4 補助事業

1 福祉バスの運行管理 【市補助事業】

福祉関係団体等の福祉活動を対象に、本会会員に対して無料で福祉バスを運行した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数(日)	22	13	17	12	9	15	23	22	3	1	5	5	147
運行回数(回)	22	13	17	12	9	15	23	22	3	1	5	5	147
市内	2	1	0	1	2	1	0	1	1	0	0	0	9
県内	11	9	14	9	6	12	18	14	2	1	5	5	106
県外	9	3	3	2	1	2	5	7	0	0	0	0	32
走行距離(km)	2,986	1,583	2,737	1,524	1,161	1,555	3,473	3,632	294	177	472	477	20,071
運行時間(時間)	162	91	133	86	65	94	182	132	23	8	36	36	1,048
延べ利用者(人)	446	250	288	211	239	270	386	450	97	15	82	85	2,819

2 外出支援サービス事業 【市補助事業】

日常的に車いすを利用する方を、移動車「友抱号」によって外出支援サービスを行っている。運行時間は、午前8時から午後5時まで、1月1日を除くすべての日に対応した。また、利用料金は市内運行一律600円(往復)とし、市外運行や長時間運行は別途加算もある。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数(回)	55	56	63	53	62	53	61	57	42	55	36	71	664
友抱1号	23	25	31	20	24	27	26	25	19	33	15	33	301
友抱2号	32	31	32	33	37	26	35	31	23	22	19	37	358
友抱3号	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1	5
利用料金(円)	52,700	58,000	74,200	50,000	73,400	54,500	61,900	54,100	56,200	61,100	42,200	86,100	724,400
利用日数(日)	21	24	23	20	22	23	25	24	19	19	14	24	258
運行時間(時間)	85	85	107	78	109	85	96	89	91	100	65	127	1,117

第5 指定管理事業及び受託事業

1 羽咋市立千里浜児童センター管理業務 【市指定管理事業】

(1) 運営委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について意見交換を行った。

(2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)	24	24	26	25	23	24	25	25	22	20	21	26	285
利用人数(人)	718	802	1,091	1,093	757	970	1,040	715	391	353	369	672	8,971
幼児	130	169	234	167	125	205	176	91	75	42	81	179	1,674
小学生	343	324	490	450	330	420	475	273	178	178	115	258	3,834
中高生	24	12	13	21	49	12	25	4	5	2	6	6	179
一般	211	267	349	321	189	333	346	205	133	106	123	220	2,803
団体	10	30	5	134	64	0	18	142	0	25	44	9	481

※団体利用：夢生民、千里浜青年団、市内小学校ふれあい活動、金比羅町会防災、フラダンス、千里浜老人会、一ノ宮

サロン、中央町サロン、川原町サロン、東川原町サロン

(3) 毎月の行事

お茶クラブ、トランポリンクラブ、リズムダンス、館長さんの手作り工作、月ごとのゲーム大会 他

(4) その他行事

グラウンドゴルフ大会、一輪車検定、卓球大会、ベビー英語、子ども縁日、かるた大会 他

(5) 地域との交流行事

はくい福祉まつりへの参加、地域出前講座 他



2 羽咋市老人福祉センター管理業務 【市指定管理事業】

(1) 運営委員会・協力委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について話し合った。また、利用者で組織する協力委員会を毎月1回開催し、事業運営について協議を行った。

(2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)	20	20	22	20	19	20	21	20	19	19	19	21	240
利用人数(人)	2,122	2,186	2,251	2,068	1,805	2,164	2,160	2,167	2,225	1,780	1,718	2,237	24,883
男性	1,116	1,072	1,086	1,036	923	1,014	1,093	1,115	1,075	993	869	1,145	12,537
女性	1,006	1,114	1,165	1,032	882	1,150	1,067	1,052	1,150	787	849	1,092	12,346
浴場利用者(人)	989	811	980	794	684	745	947	915	859	799	860	1,039	10,422
浴場利用料(円)	82,000	71,100	88,400	68,700	62,400	63,800	75,900	79,700	93,600	63,600	77,300	86,600	913,100

(3) 主な行事

開館記念祭、寿文化祭、盆踊り、忘年会、物故者追悼法要、消防避難訓練、奉仕作業、リズムダンス教室、おとなの健康教室 他

(4) その他（ギャラリー・趣味の教室）

1階にギャラリーを開設、作品展示を22回行った。

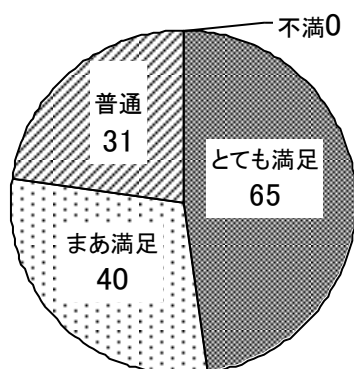
また、見学者などから募金コーヒーを設置し、赤い羽根募金へ寄付した。そして、趣味の教室として、カラオケ、舞踊、お茶、民謡、詩吟、生花、書道、囲碁を行った。

(5) 利用者実態調査

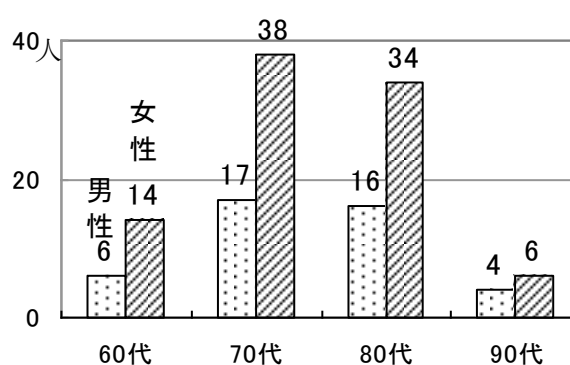
平成29年7月10日から7月21日まで実施し、利用者136人の調査を行った。



【センターの満足度】



【回答者年齢】



(未記入1名)

3 放課後児童健全育成事業

【市受託事業】

放課後児童クラブでは、月曜日から金曜日までは放課後から午後7時まで開所している。なお、土曜日は羽咋放課後児童クラブ1か所で合同保育を行った。春、夏、冬休みは午前8時から午後7時まで運営した。



(1) 利用状況

①羽咋放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	24	24	26	25	22	24	24	24	23	21	20	26	283
常時保育(人)	44	42	42	41	38	37	37	37	36	36	36	36	462
1年生	16	16	16	15	14	14	14	14	13	13	13	13	171
2年生	17	15	15	15	14	15	15	15	15	15	15	15	181
3年生	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	65
4年生	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	29
5年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
6年生	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
一時保育(人)	1	0	2	1	7	1	2	0	6	4	1	6	31
保育料(円)	353,500	336,000	339,000	329,500	506,000	299,000	300,500	296,000	328,500	295,500	289,500	321,000	3,994,000

②邑知放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	24	24	26	25	22	24	24	24	23	21	20	26	283
常時保育(人)	25	24	22	23	25	23	24	23	24	21	21	22	277
1年生	8	8	7	7	8	8	9	9	10	9	9	9	101
2年生	6	6	6	6	6	5	5	5	5	4	4	5	63
3年生	8	8	8	8	9	9	9	9	8	7	7	7	97
4年生	3	2	1	2	2	1	1	0	1	1	1	1	16
一時保育(人)	2	0	0	0	6	0	0	2	2	2	1	1	16
保育料(円)	204,500	192,000	176,000	184,000	341,500	184,000	192,000	187,000	201,000	175,500	171,000	180,500	2,389,000

③瑞穂放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	24	24	26	25	22	24	24	24	23	21	20	26	283
常時保育(人)	29	28	26	28	26	27	25	26	23	24	22	23	307
1年生	13	13	13	12	11	12	11	11	10	10	9	10	135
2年生	5	5	3	6	6	5	5	5	5	5	5	5	60
3年生	10	10	10	10	9	9	8	9	8	8	8	8	107
4年生	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	5
一時保育(人)	8	2	2	1	12	1	0	0	7	5	1	7	46
保育料(円)	260,500	227,000	217,000	225,500	422,500	219,000	200,000	208,000	217,000	202,500	179,000	232,000	2,810,000

(2) 主な行事

食育実習（炊飯・カレーライス・包丁の使い方等）、誕生会、カンタン工作教室（国立能登青少年交流の家出前講座）、手作りおやつ、絵本の読み聞かせ、クリスマス会、豆まき、老人福祉センター交流、羽咋市立千里浜児童センター交流、避難訓練 他

4 点訳広報発行业業 【市受託事業】

視覚障がい者への情報支援を行うため、毎月発行される広報はくいを点字にする事業を、羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」の協力を得て実施し、視覚障がい者に提供した。また、いつでも閲覧できるように、平成 29 年度の点訳広報を図書館に寄贈した。

第 6 その他資料

1 平成 29 年度会員状況（単位：円）

会員区分	年会費(1 口)	会費(円)	備 考
一般会員	300 円／世帯	1, 633, 800	全町会
特別会員	個人 1, 000 円 団体 5, 000 円	239, 000	理事、地区民協、社会福祉施設 等
賛助会員		464, 800	評議員、地域福祉団体、ボランティア団体、NPO 法人、 奉仕団体、企業、個人会員 等
合 計		2, 337, 600	平成 28 年度 2, 272, 300 (+65, 300)

第 7 羽咋市在宅総合サービスステーション

羽咋市在宅総合サービスステーションは、平成 14 年 4 月に羽咋市から本会に移管され、現在、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴の 4 つのサービスを行っており、介護等が必要になっても安心して自宅で暮らせるようにサービスを提供している。

1 実習の受入

受入団体	内 容	受入日数	受入人数
県立看護大学看護学科	在宅看護学実習	16 日	10 人
田鶴浜高校衛生看護科専攻科	訪問看護同行訪問実習	6 日	6 人
石川県看護協会	訪問看護基礎研修実習	4 日	2 人
七尾看護専門学校	在宅看護論実習	9 日	12 人
金沢医科大学看護学部	在宅看護学実習	6 日	6 人
石川県社会福祉協議会	介護支援専門員実務研修実習	6 日	2 人

2 スタッフ会議及び研修会

定期的にスタッフ会議を開き、内部連携を強化した。また、サービスの向上のため研修会を実施した。

研修日	職員全体研修内容	講 師
6 月 23 日	感染症について	感染症委員
9 月 22 日	救命救急法	羽咋消防署消防士
3 月 23 日	事故発生防止について	リスクマネジメント委員

3 報告会

ステーション活動報告会と事例報告会を 2 月 21 日に開催し、合計 42 名で交流した。今年度は事例を通して「最期をどう生きるか」をテーマに、医師や他サービス事業所の方々と当職員を交えて意見交換を行った。



4 リフレッシュ事業

在宅で療養されている利用者へ4月13日お花見と10月12日紅葉狩りを実施した。

5 活動実績

(1) 居宅介護支援事業

在宅で本人や家族が望む生活をしていただくためにその方の生活に合った介護支援計画を作成し、介護にあたる家族等が抱える悩みを受け止め、負担を軽減することに努めている。

①業務内容

居宅サービス計画の作成、利用者家族間の調整、関連機関等との連絡調整、住宅改修意見書作成、情報提供等

②時間外相談・訪問件数 相談 66 件 訪問 2 件

③稼働職員 (平成 30 年 3 月末現在)

介護支援専門員 (ケアマネージャー) 10 人 (常勤 8 人、非常勤 2 人)

④活動実績 実人数 183 人 (平成 28 年度 実人数 179 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者(保険)	97	99	97	96	96	98	100	100	96	97	97	99	1,172
利用者(予防)	47	45	46	47	46	47	48	46	45	41	42	41	541

(2) 訪問看護事業

医師の指示書により看護師が訪問し、診療補助と療養を支援するとともに、かかりつけ医と連携して訪問看護を行っている。また、緊急時は 24 時間の相談受付や訪問を行っている。

①業務内容

医師の指示による診療補助、看護業務、病状観察、家族への介護助言等

②時間外相談・訪問件数 相談 40 件 訪問 55 件

③稼働職員 (平成 30 年 3 月末現在)

看護師 7 人 (常勤 5 人、非常勤 2 人)

④活動実績

1) 医療保険による訪問看護 実人数 29 人 (平成 28 年度 実人数 22 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者	12	11	13	12	13	14	17	15	17	16	18	18	176
日数計	69	66	76	74	64	75	129	88	92	119	105	98	1,055
回数計	71	68	85	90	85	78	132	88	95	124	115	102	1,133

2) 介護保険による訪問看護 実人数 57 人 (平成 28 年度 実人数 79 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者(保険)	30	28	31	29	30	28	26	26	29	27	27	27	338
利用者(予防)	11	14	14	15	14	14	14	13	12	10	10	10	151
回数計(保険)	202	210	212	236	218	177	175	173	186	161	164	191	2,305
回数計(予防)	27	42	48	43	45	42	44	40	35	20	22	30	438

(3) 訪問介護事業

ひとり暮らしや寝たきり等の方に、身体の介護や家事の手伝いなどの訪問介護を行っている。また、緊急時等に備えて24時間の相談受付や訪問を行っている。

①業務内容

生活支援サービス…買い物、調理、掃除、洗濯、薬の管理等

身体介護サービス…食事介助、トイレ介助、移動介助、通院介助等

②時間外相談・訪問件数 相談 40 件 訪問 15 件

③稼働職員 (平成 30 年 3 月末現在)

訪問介護員 18 人 (常勤 6 人、非常勤 12 人)

④活動実績

1) 介護保険による訪問介護 実人数 56 人 (平成 28 年度 実人数 63 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者(保険)	31	33	33	30	30	31	32	28	29	30	29	30	366
利用者(予防)	10	10	9	8	6	6	6	4	2	1	1	1	64
利用者(給付)	0	0	2	2	2	2	2	5	8	10	11	10	54
回数計(保険)	525	581	561	513	543	556	543	509	486	480	470	542	6,309
回数計(予防)	66	66	62	51	39	42	40	28	8	4	4	4	414
回数計(給付)	0	0	13	12	12	11	12	38	57	62	64	75	356

2) 障害者総合支援法による訪問介護

a) 精神障がい者訪問介護 実人数 3 人 (平成 28 年度 実人数 3 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	26
回数計	11	17	8	10	9	10	10	11	4	7	7	12	116

b) 身体障がい者訪問介護 実人数 10 人 (平成 28 年度 実人数 8 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者	5	4	4	5	4	4	6	6	5	5	5	5	58
回数計	33	12	31	36	41	46	47	52	59	48	45	53	503

3) 障害者総合支援法による移動支援介護

視覚障がい者の方を対象とし、移動支援を行った。

①業務内容

ガイドヘルプ(移動介助) ……通院、買い物、社会参加の際の視覚障がいの方等への移動介助

②稼働職員 (平成 30 年 3 月末現在)

ガイドヘルパー 10 人 (常勤 4 人、非常勤 6 人)

③活動実績

a) 同行援護 実人数 8 人 (平成 28 年度 実人数 7 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者	5	7	6	7	5	7	7	7	5	5	6	6	73
回数計	30	28	33	39	24	33	36	33	25	18	23	40	362

b) 地域生活支援事業（移動介助） 実人数 8 人 （平成 28 年度 実人数 7 人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者	6	2	7	2	2	2	3	2	6	2	3	2	39
回数計	19	16	20	13	14	16	17	14	18	12	13	14	186

(4) 訪問入浴事業

寝たきりや障がいのため自宅の風呂で入浴ができない方へ入浴車で訪れ、入浴介助を行っている。

①業務内容

入浴の支援、病状観察、家族への介護助言等

②稼働職員（平成 30 年 3 月末現在）

看護師 5 人(常勤 3 人、非常勤 2 人)、訪問介護員 7 人(常勤 3 人、非常勤 4 人)

③活動実績

1) 介護保険による訪問入浴 実人数 16 人 （平成 28 年度 実人数 23 人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者(保険)	11	11	10	11	13	10	11	9	10	10	8	8	122
回数計(保険)	58	48	47	40	45	61	58	58	71	44	40	54	624

2) 介護保険外の訪問入浴（身体障がい者訪問入浴） 実人数 2 人 （平成 28 年度 実人数 1 人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
回数計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	4

第 8 石川県共同募金会羽咋市委員会

1 組織運営

(1) 運営委員会

運営委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第 1 回運営委員会 平成 29 年 4 月 3 日(月)

出席 委員 8 人、 監事 2 人

議決事項 ア 会長の選任について

イ 副会長の選任について

ウ 監事の選任について

② 第 2 回運営委員会 平成 29 年 6 月 1 日(木)

出席 委員 8 人、 監事 2 人

議決事項 ア 平成 28 年度事業報告書及び決算

イ 羽咋市共同募金委員会会則の一部改正について

③ 第 3 回運営委員会 平成 29 年 6 月 20 日(火)

出席 委員 8 人、 監事 2 人

議決事項 ア 会長の選任について

イ 副会長の選任について

④ 第4回運営委員会 平成30年3月19日（月）

出席 委員 8人、 監事 1人

議決事項 ア 平成30年度助成計画（案）について

(2) 審査委員会

審査委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回審査委員会 平成30年2月13日（火）

出席 委員 5人

議決事項 ア 平成30年度助成計画（案）について

2 監事会

監事会を平成29年5月22日に開催し、監事は平成28年度事業の執行及び会計の決算について監査を行い承認した。

3 募金実績

募金方法	一般募金			歳末募金			合 計
	件数	実績額	前年度比	件数	実績額	前年度比	
戸 別	7,860	2,145,200	▲5,100	8,156	2,188,200	▲31,100	4,333,400
街 頭	4	46,476	▲5,351	—	—	—	46,476
法 人	219	552,000	▲20,000	—	—	—	552,000
学校・職域	11	57,854	▲5,731	—	—	—	57,854
イ ベ ン ト	6	144,194	▲5,912	—	—	—	144,194
個人・その他	39	202,784	112,502	—	—	—	202,784
合 計	8,139	3,148,508	70,408	8,156	2,188,200	▲31,100	5,336,708

4 助成事業

助成総額 4,708,100 円

① 域福祉推進チーム活動費助成事業

(2,459,000 円)

地域福祉推進チームの見守り活動に対する助成 1 チーム 1 万円、サロンの開催ごとに 1 回 3 千円を活動に応じて助成する事業で、推進チーム 63、その他 3、合計 66 チームに助成した。

② 地域福祉活動助成事業（配食・会食）

(494,200 円)

地区民生委員協議会等が実施する季節の配食及び会食事業について、1 食 200 円の助成を 9 か所に助成した。



③ 高齢者紙おむつゴールド助成券発行事業

(80,000 円)

在宅で紙おむつを必要とする寝たきりの方に 1 枚あたり 500 円の割引券 4 枚を要介護 1～2 の方に、合計 167 人に交付した。



④ 乳児紙おむつエンジェル助成券発行事業

(80,000 円)

市に住民票がある生後 1 歳未満の新生児がいる家庭に対して、2 枚 2,000 円の助成券を 116 人に発行した。また、申請用紙の提出の際は、相談受付や子育てサロンの情報提供を行った。

⑤ 福祉推進事業団体育成事業 (416,000 円)

第1号団体5団体、第2号団体11団体に対して活動の助成を行った。



⑥ 福祉協力園・福祉協力校助成事業 (460,000 円)

福祉協力校の指定をしている市内保育所・幼稚園9か所、小・中・高10校に対して活動の助成を行った。

⑦ 安心電池設置事業 (80,000 円)

ひとり暮らし高齢者など見守りが必要な方に懐中電灯を配布し、電池交換等を通して見守り支援を行う安心電池設置事業に助成し、新規59世帯を含む637世帯を対象に行った。



⑧ 福祉バス管理運営事業 (288,050 円) ※一般会費 668,707 円支出

本会の会員である福祉団体に無償で貸し出ししている福祉バス事業費への助成を行った。

⑨ はくい福祉まつり助成事業 (253,850 円)

はくい福祉まつりの事業費への助成を行った。



⑩ その他 (97,000 円)

友愛訪問活動、民協研修会への助成を行った。